

# 公立小学校の外国語活動に関する現状調査

## 《教育委員会 対象》

### 調査報告

#### 調査実施概要

1. 調査委託機関

(財)日本英語検定協会

2. 調査実施機関

(財)日本生涯学習総合研究所

3. 調査テーマ

各教育委員会管轄下の公立小学校における外国語活動に関する現状調査

4. 調査対象

全国の教育委員会(都道府県市町村及び東京特別区)

5. 調査目的

平成23年度より、小学校高学年に外国語活動が導入されるが、管轄下の小学校の導入受入の状況、小学校及び中学校に対する指導内容、外国語活動導入の影響など、現状を明らかにする。

6. 調査期間

平成22年9月から平成22年10月

7. 調査方法

送付、回収ともに郵送によるアンケート方式

8. 送付数・回収結果

調査対象	送付数	回収数	回収率
都道府県市区町村教育委員会	1,749件	602件	34.4%

問1 貴教育委員会管轄下の小学校で、今年度、必修化レベル（高学年で年間35時間）以上の外国語活動を導入している小学校は全体のおよそ何割程度ですか。あてはまるもの1つを選んでください。

管轄下の小学校で、必修化レベル以上の外国語活動を導入している小学校が、全体の何割程度かを1割以下から10割までの10段階で聞いた結果は、「10割」がもっとも多く62.0%、次に多かったのが「1割以下」で18.0%であった。

導入率が7割以上の小学校は全体の7割強、また3割以下の小学校は22.6%であった。

選 択 肢	回答数	N=602
①1割以下	108	17.9%
②2割	16	2.7%
③3割	12	2.0%
④4割	6	1.0%
⑤5割	15	2.5%
⑥6割	8	1.3%
⑦7割	14	2.3%
⑧8割	15	2.5%
⑨9割	23	3.8%
⑩10割	373	62.0%
⑪無効値	1	0.2%
⑫無回答	11	1.8%

問2 今年度、外国語活動に関する教員研修は実施していますか。あてはまるもの1つを選んでください。

小学校の外国語活動に関する教員研修については、「実施している」が61.1%、「実施していない」が24.8%であった。

「実施する予定である」(5.5%)、「検討中」(6.5%)を加えると、7割強の小学校が実施、または実施に向けて動いていることがわかる。

選 択 肢	回答数	N=602
①実施している（すでに実施した）	368	61.1%
②実施する予定である	33	5.5%
③検討中	39	6.5%
④実施していない（予定はない）	149	24.8%
⑤無効値	1	0.2%
⑥無回答	12	2.0%

問 3-1 今年度の教員研修内容について、あてはまるものすべてを選んでください。

教員研修内容でもっとも多かったのは「実践事例・模擬授業」が 73.1%、以下「TT (ティーム・ティーチング)・ALT (外国語指導助手) 等について」(64.1%)、「小学校外国語活動の基本理念」(59.4%)、「『英語ノート』・教師用指導資料の使い方」(56.9%)、「教材・教具について」(51.4%)、「指導案・指導計画について」(45.6%)と続いている。複数回答可であり、1 教育委員会あたりの回答数は、約 3 項目であった。

選 択 肢	回答数	N=401
①小学校外国語活動の基本理念	238	59.4%
②校内研修の進め方	111	27.7%
③指導案・指導計画について	183	45.6%
④教材・教具について	206	51.4%
⑤評価について	114	28.4%
⑥「英語ノート」・教師用指導資料の使い方	228	56.9%
⑦電子教材の使い方	137	34.2%
⑧TT (ティーム・ティーチング)・ALT (外国語指導助手) 等について	257	64.1%
⑨実践事例・模擬授業	293	73.1%
⑩英語運用能力向上	96	23.9%
⑪その他	28	7.0%
⑫無回答	1	0.2%

問 3-2 今年度の教員研修の教材について、あてはまるものすべてを選んでください。

研修の教材でもっとも多かったのは、「文部科学省制作『英語ノート』・『英語ノート指導資料』」で 69.6%、以下「外部の教育機関や講師が準備した教材 (外部に委託)」(39.9%)、「文部科学省制作『英語ノート』準拠版電子黒板用ソフトウェア (CD-ROM)」(33.4%)、「文部科学省制作『小学校外国語活動研修ガイドブック』」(33.2%)と続いている。

複数回答可であり、1 教育委員会あたりの回答数は、1~2 項目であった。

選 択 肢	回答数	N=401
①教材は使用しない、または決まっていない	31	7.7%
②文部科学省制作「小学校外国語活動研修ガイドブック」	133	33.2%
③(独)教員研修センター制作 DVD「小学校に外国語活動がやってきた!」・「Enjoy English Together!」	41	10.2%
④貴教育委員会オリジナルの教材	81	20.2%
⑤市販の書籍や DVD などの教材	49	12.2%
⑥外部の教育機関や講師が準備した教材 (外部に委託)	160	39.9%
⑦文部科学省制作「英語ノート」・「英語ノート指導資料」	279	69.6%
⑧文部科学省制作「英語ノート」準拠版電子黒板用ソフトウェア (CD-ROM)	134	33.4%
⑨その他	30	7.5%
⑩無回答	3	0.7%

問 3-3 今年度の教員研修の指導者について、関わっている人すべてを選んでください。

教員研修の指導者でもっとも多いのは、「市区町村の指導主事」で 64.1%、以下「ALT（外国語指導助手）や留学生」（52.1%）、「指導者養成研修を受けた中核教員」（35.4%）、「研究指定校等で外国語（英語）活動や英語教育の指導経験のある教員」（29.9%）と続いている。

複数回答可であり、1 教育委員会あたりの回答数は、1～2 項目であった。

選 択 肢	回答数	N=401
①市区町村の指導主事	257	64.1%
②研究指定校等で外国語（英語）活動や英語教育の指導経験のある教員	120	29.9%
③指導者養成研修を受けた中核教員	142	35.4%
④大学教員等の有識者	84	20.9%
⑤ALT(外国語指導助手)や留学生	209	52.1%
⑥その他 《⇒記述回答は p82》	103	25.7%
⑦無回答	2	0.5%

問 3-4 教員研修を企画・運営する際の課題は何ですか。あてはまるものすべてを選び、優先度が高い順から 1, 2, 3…というように < > に番号を書いてください。

この質問では、優先度の最も高いものを 7 ポイント、以下 6, 5, 4, 3, 2, 1, 0 ポイントとして計算したものを合算して総ポイントとした。

この結果、研修を企画・運営する際の課題については、「研修の指導者」（1382 ポイント）、「研修を行う場所・時間」（1051 ポイント）が多く、以下「研修用の教材」（769 ポイント）、「研修カリキュラムの作成者」（758 ポイント）、「研修参加者」（690 ポイント）と続いている。

上位の 2 項目は、研修の企画・運営に関わる基本的な部分での課題である点が注目される。

その他の項目は、まんべんなく選択されており、小学校の英語活動にはさまざまな問題点があることがうかがえる。

なお、この設問に対しては、無回答が 48.3% と約半数に及んでいた。

選 択 肢	総ポイント	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>
①課題はない	49	6	1	0	0	0	0	1
②研修の指導者	1382	103	78	35	3	2	0	0
③研修カリキュラムの作成者	758	34	55	31	8	1	0	0
④研修用の教材	769	21	33	61	24	7	1	0
⑤研修を行う場所・時間	1051	78	50	24	14	7	4	0
⑥研修参加者	690	37	39	24	11	7	6	0
⑦研修費用	587	38	22	20	16	5	5	0
⑧その他	56	8	0	0	0	0	0	0

※優先度順にポイントを付け集計（<1>=7 ポイント、<2>=6 ポイント ～ <7>=1 ポイント）

問 4-1 今年度、管轄下の小学校では児童への評価を行っていますか。あてはまるもの1つを選んでください。

児童への評価は、「すべての学校が行っている」が 56.8%でもっとも多く、次いで「行っている学校が多い」(12.8%)となっており、「行っている学校はない」(11.1%)、「行っていない学校が多い」(5.3%)を大きく上回っている。

選 択 肢	回答数	N=602
①すべての学校が行っている	342	56.8%
②行っている学校が多い	77	12.8%
③行っていない学校が多い	32	5.3%
④行っている学校はない	67	11.1%
⑤わからない	73	12.1%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	10	1.7%

問 4-2 問 4-1 で 1 か 2 を選んだ方は、その理由についてあてはまるものすべてを選んでください。

評価を行っている理由のうちもっとも多いのは、「他教科同様、評価は学習に不可欠」(70.4%)となっている。以下「教員の指導方法の振り返りのため」(56.6%)、「児童のやる気をアップさせるため」(54.7%)と続いている。

選 択 肢	回答数	N=419
①児童のやる気をアップさせるため	229	54.7%
②教員の指導方法の振り返りのため	237	56.6%
③教育委員会のデータ収集のため	21	5.0%
④他教科同様、評価は学習に不可欠	295	70.4%
⑤その他	20	4.8%
⑥無回答	5	1.2%

問 4-3 問 4-1 で 1 か 2 を選んだ方は、どんな評価が好ましいと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

どんな評価が好ましいかについては、「授業内での観察・記録」がもっとも多く 92.8%、以下「児童への意識調査（活動は楽しいか、等）」(73.0%)、「児童の自己評価（どこができなかったか、等）」(58.2%)と続いている。

上位の項目からみると、具体的なテストなどの評価ではなく、児童の活動の意識をみたいという傾向が強いといえそうだ。

複数回答可であり、1教育委員会あたりの回答数は、約2項目であった。

選 択 肢	回答数	N=419
①授業内での観察・記録	389	92.8%
②児童への意識調査（活動は楽しいか、等）	306	73.0%
③発言の内容や回数のチェック	71	16.9%
④ワークシートやノートの記入結果	141	33.7%
⑤児童の自己評価（どこができなかったか、等）	244	58.2%
⑥授業内で行う小テストの結果	10	2.4%
⑦定期テスト（学期に1回、等）の結果	0	0.0%
⑧その他	10	2.4%
⑨無回答	12	2.9%

問 4-4 問 4-1 で 3 か 4 を選んだ方は、その理由についてあてはまるものすべてを選んでください。

児童への評価を行っていない学校の理由は、「適切な評価方法がわからない」としたものが 47.5%、「適切な評価内容・基準がわからない」としたものが 38.4%だった。記述回答例では、評価は不要とするものもあった。

選 択 肢	回答数	N=419
①適切な評価内容・基準がわからない	38	38.4%
②適切な評価方法がわからない	47	47.5%
③児童のモチベーションが下がるのではと不安	4	4.0%
④その他	24	24.2%
⑤無回答	12	12.1%

問 5 管轄下の小学校全体で考えた場合、年間 35 時間の外国語活動を実施するにあたり、以下の面で環境は整っていると思いますか。それぞれについてあてはまる番号（1 から 5 の中で）1 つを選んでください。

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 外国語活動担当教員の配置           | 13. 校内研究会・研修会の実施体制             |
| 2. 過去に外国語活動を指導した経験のある教員   | 14. 5・6 年生と 1～4 年生の担当教員の情報交換体制 |
| 3. 年間指導計画を作成できる教員         | 15. 同一中学に進学する近隣小学校との情報交換の体制    |
| 4. 校内研修を企画・運営できる教員        | 16. 進学先中学校との情報交換の体制            |
| 5. ALT の小学校訪問頻度           | 17. 学校外での研修会・勉強会などの情報          |
| 6. 外国語活動実施に対する教員の積極性      | 18. 学校外での研修会・勉強会参加の仕組みやサポート体制  |
| 7. 英語の文法・表現・発音等について相談できる人 | 19. 教師が使用する教具を購入する費用           |
| 8. 外国語活動の指導法について相談できる人    | 20. 教師が研修に参加する費用               |
| 9. 年間指導計画・指導案             | 21. ALT などの指導者に関する費用           |
| 10. 児童が外国語活動で使用する教材       |                                |
| 11. 教師が外国語活動で使用する教具       |                                |
| 12. 外国語活動を行うための教室         |                                |

管轄下の小学校の外国語活動実施に際しての環境の整備状況については以下のようにまとめられる。

- ①「十分に整っている」「ある程度整っている」の合計が 80%をこえるもの  
「ALT の小学校訪問頻度」 (85.7%)
- ②「十分に整っている」「ある程度整っている」の合計が 70%をこえるもの  
「ALT などの指導者に関する費用」 (79.9%)
- ③「十分に整っている」「ある程度整っている」の合計が 60%をこえるもの  
「年間指導計画・指導案」 (69.9%)  
「外国語活動実施に対する教員の積極性」 (68.6%)  
「児童が外国語活動で使用する教材」 (64.0%)  
「教師が外国語活動で使用する教具」 (61.3%)
- ④「十分に整っている」「ある程度整っている」の合計が 50%をこえるもの  
「年間指導計画を作成できる教員」 (56.6%)  
「外国語教育を行うための教室」 (56.5%)  
「校内研修を企画・運営できる教員」 (55.8%)

「同一中学に進学する近隣小学校との情報交換の体制」 (55.5%)

「校内研究会・研修会の実施体制」 (55.0%)

「進学先中学校との情報交換の体制」 (54.2%)

⑤「十分に整っている」「ある程度整っている」の合計と「まったく整っていない」「あまり整っていない」の合計がどちらも40%台で、ほぼ拮抗しているもの

「学校外での研修会・勉強会などの情報」…整っている (49.2%) > 整っていない (44.0%)

「5・6年生と1～4年生の担当教員の情報交換体制」…整っている (47.4%) > 整っていない (46.4%)

「外国語活動担当教員の配置」…整っている (47.3%) > 整っていない (40.0%)

「外国語活動の指導法について相談できる人」…整っている (46.7%) < 整っていない (47.7%)

「過去に外国語活動を指導した経験のある教員」…整っている (43.4%) < 整っていない (48.5%)

⑥「まったく整っていない」「あまり整っていない」の合計が50%をこえるもの

「学校外での研修会・勉強会参加の仕組みやサポート体制」 (54.7%)

「教師が研修に参加する費用」 (51.7%)

「英語の文法・表現・発音等について相談できる人」 (50.8%)

「教師が使用する教具を購入する費用」 (50.3%)

以上を概観すると、管轄下の小学校の外国語活動実施に際しての環境の整備状況については、かなり整っている状態といえそうである。とくに、ALTに関しては、整備状況は8割またそれ以上である。

逆に整備状況が比較的悪いのが、指導者や、相談できる人材の不足、また教員が活動をするにあたっての費用面での問題といったところといえそうだ。

### 問5-1 外国語活動担当教員の配置

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	82	13.6%
②ある程度整っている	203	33.7%
③あまり整っていない	178	29.6%
④まったく整っていない	63	10.5%
⑤どれもあてはまらない	57	9.5%
⑥無効値	2	0.3%
⑦無回答	17	2.8%

### 問5-2 過去に外国語活動を指導した経験のある教員

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	40	6.6%
②ある程度整っている	221	36.7%
③あまり整っていない	237	39.4%
④まったく整っていない	55	9.1%
⑤どれもあてはまらない	36	6.0%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	13	2.2%

問 5-3 年間指導計画を作成できる教員

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	35	5.8%
②ある程度整っている	306	50.8%
③あまり整っていない	202	33.6%
④まったく整っていない	16	2.7%
⑤どれもあてはまらない	25	4.2%
⑥無効値	0	0%
⑦無回答	18	3.0%

問 5-4 校内研修を企画・運営できる教員

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	32	5.3%
②ある程度整っている	304	50.5%
③あまり整っていない	222	36.9%
④まったく整っていない	16	2.7%
⑤どれもあてはまらない	15	2.5%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	12	2.0%

問 5-5 ALT の小学校訪問頻度

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	218	36.2%
②ある程度整っている	296	49.5%
③あまり整っていない	56	9.3%
④まったく整っていない	12	2.0%
⑤どれもあてはまらない	6	1.0%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	11	1.8%

問 5-6 外国語活動実施に対する教員の積極性

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	40	6.6%
②ある程度整っている	373	62.0%
③あまり整っていない	158	26.2%
④まったく整っていない	3	0.5%
⑤どれもあてはまらない	14	2.3%
⑥無効値	0	0%
⑦無回答	14	2.3%

問 5-7 英語の文法・表現・発音等について相談できる人

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	60	10.0%
②ある程度整っている	193	32.1%
③あまり整っていない	280	46.5%
④まったく整っていない	26	4.3%
⑤どれもあてはまらない	29	4.8%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	14	2.3%



問 5-8 外国語活動の指導法について相談できる人

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	44	7.3%
②ある程度整っている	237	39.4%
③あまり整っていない	268	44.5%
④まったく整っていない	19	3.2%
⑤どれもあてはまらない	19	3.2%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	44	7.3%

問 5-9 年間指導計画・指導案

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	72	12.0%
②ある程度整っている	349	58.0%
③あまり整っていない	155	25.7%
④まったく整っていない	6	1.0%
⑤どれもあてはまらない	8	1.3%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	12	2.0%

問 5-10 児童が外国語活動で使用する教材

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	56	9.3%
②ある程度整っている	329	54.7%
③あまり整っていない	190	31.6%
④まったく整っていない	9	1.5%
⑤どれもあてはまらない	8	1.3%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	10	1.7%

問 5-11 教師が外国語活動で使用する教具

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	45	7.5%
②ある程度整っている	324	53.8%
③あまり整っていない	202	33.6%
④まったく整っていない	10	1.7%
⑤どれもあてはまらない	10	1.7%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	11	1.8%

問 5-12 外国語活動を行うための教室

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	65	10.8%
②ある程度整っている	275	45.7%
③あまり整っていない	184	30.6%
④まったく整っていない	34	5.6%
⑤どれもあてはまらない	33	5.5%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	11	1.8%

問 5-13 校内研究会・研修会の実施体制

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	38	6.3%
②ある程度整っている	293	48.7%
③あまり整っていない	230	38.2%
④まったく整っていない	18	3.0%
⑤どれもあてはまらない	13	2.2%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	10	1.7%

問 5-14 5・6年生と1～4年生の担当教員の情報交換の体制

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	42	7.0%
②ある程度整っている	243	40.4%
③あまり整っていない	258	42.9%
④まったく整っていない	21	3.5%
⑤どれもあてはまらない	27	4.5%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	11	1.8%

問 5-15 同一中学に進学する近隣小学校との情報交換の体制

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	59	9.8%
②ある程度整っている	275	45.7%
③あまり整っていない	212	35.2%
④まったく整っていない	15	2.5%
⑤どれもあてはまらない	31	5.1%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	10	1.7%

問 5-16 進学先中学校との情報交換の体制

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	60	10.0%
②ある程度整っている	266	44.2%
③あまり整っていない	227	37.7%
④まったく整っていない	22	3.7%
⑤どれもあてはまらない	15	2.5%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	12	2.0%

問 5-17 学校外での研修会・勉強会などの情報

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	26	4.3%
②ある程度整っている	270	44.9%
③あまり整っていない	244	40.5%
④まったく整っていない	21	3.5%
⑤どれもあてはまらない	26	4.3%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	15	2.5%

問 5-18 学校外での研修会・勉強会参加の仕組みやサポート体制

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	18	3.0%
②ある程度整っている	208	34.6%
③あまり整っていない	291	48.3%
④まったく整っていない	38	6.3%
⑤どれもあてはまらない	30	5.0%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	16	2.7%

問 5-19 教師が使用する教具を購入する費用

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	24	4.0%
②ある程度整っている	232	38.5%
③あまり整っていない	268	44.5%
④まったく整っていない	35	5.8%
⑤どれもあてはまらない	30	5.0%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	12	2.0%

問 5-20 教師が研修に参加する費用

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	16	2.7%
②ある程度整っている	226	37.5%
③あまり整っていない	258	42.9%
④まったく整っていない	53	8.8%
⑤どれもあてはまらない	37	6.1%
⑥無効値	0	0.0%
⑦無回答	12	2.0%

問 5-21 ALT などの指導者に関する費用

選 択 肢	回答数	N=602
①十分に整っている	176	29.2%
②ある程度整っている	305	50.7%
③あまり整っていない	77	12.8%
④まったく整っていない	13	2.2%
⑤どれもあてはまらない	17	2.8%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	13	2.2%

問6 現在、外国語活動において管轄下の小学校で問題や課題であると感じていることはありますか。

下記の中であてはまるものがある場合には5つまで選び、優先度が高い順から1, 2, 3…というように< >に番号を書いてください。

この質問では、優先度の最も高いものを5ポイント、以下4, 3, 2, 1ポイントとして計算したものを合算して総ポイントとした。

管轄下の小学校の外国語活動における問題や課題については、「指導者（担当教員）の質・技術」（1556ポイント）がもっとも多く、以下「指導内容・方法」（1196ポイント）、「評価内容・方法」（809ポイント）、「中学校との連携」（739ポイント）、「教員研修」（688ポイント）、「高学年担当教員と中・低学年担当教員の活動に対する意識の差・違い」（556ポイント）が続く。

教員や指導法などの「質」が課題として浮かびあがってきているようだ。

選 択 肢	ポイント	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>
①指導内容・方法	1196	98	86	77	51	29
②指導計画	539	27	48	41	30	29
③評価内容・方法	809	40	61	63	67	42
④教材・教具（英語ノート含む）	418	11	25	51	42	26
⑤指導者（担当教員）の質・技術	1566	166	106	76	33	18
⑥指導者（担当教員）の確保・採用	530	58	35	24	11	6
⑦教員研修	688	25	50	63	62	50
⑧保護者の意見（期待等）	42	1	3	3	4	8
⑨中学校との連携	739	39	44	52	65	82
⑩高学年担当教員と中・低学年担当教員の活動に対する意識の差・違い	556	36	40	32	39	42
⑪外国語活動に関する情報（不足）	137	6	9	8	13	21
⑫設備の改善・維持	125	3	11	12	9	12
⑬予算の確保（不足）	395	35	23	21	23	19
⑭特になし	27	5	0	0	0	2
⑮その他	73	10	5	0	1	1

※優先度順にポイントを付け集計（<1>=5ポイント、<2>=4ポイント～<5>=1ポイント）

問7 2011年度の外国語活動必修化に向けて、管轄下の小学校では、5・6年生での年間35時間の外国語活動導入がスムーズに進むと思いますか。想定されるもの1つを選んでください。(ポイント)

2011年度の外国語活動必修化に向けて、管轄下の小学校で導入がスムーズに進むかどうかについての質問に対する回答は、「スムーズに導入できると思う」(56.0%)、「課題はあるが、導入の見通しは立っている」(35.0%)と、9割強が導入に自信をもっていることがうかがえる。

選 択 肢	回答数	N=602
①スムーズに導入できると思う	337	56.0%
②課題はあるが、導入の見通しは立っている	211	35.0%
③課題があり、導入には不安が残る	18	3.0%
④わからない	17	2.8%
⑤その他	8	1.3%
⑥無効値	1	0.2%
⑦無回答	10	1.7%